

各位

会社名：ウインテスト株式会社
(コード：6721 東証スタンダード市場)
代表者名：代表取締役 姜 輝
問合せ先：管理本部長 鎌田 文明
(TEL：045-317-7888)

「自治体・公共 Week 2026」出展のご報告

当社は、2026年5月13日（水）から15日（金）まで東京ビッグサイト（東京都江東区）にて開催された「自治体・公共 Week 2026」において、IoTヘルスケア便座「Body Beat」の出展と公開デモンストラレーションを行いました。

本出展はNOK株式会社（東京都港区芝大門 代表取締役 鶴 正雄）以降NOKという）のご協力を賜り、NOKブースをお借りしての展示となりました。当社が販売中のIoTヘルスケア便座「Body Beat」には、NOKが開発したシート状ゴム電極「Sotto ファブリック・プラス」を採用しております。

3日間の来場者数は20,281名となり、期間中多くの方々にお立ち寄りいただき、製品に大きな興味をお寄せいただきました。ご来場いただきましたお客様に心からお礼申し上げます。

- 展示製品：IoTヘルスケア便座シート「Body Beat」
- 出展した場所：東京ビッグサイト（東京都江東区）
- 特長：心身の状態をモニタリングし、健康に寄与する技術

高齢化の進行や医療・介護現場における人手不足を背景に、日常生活の中で無理なく健康状態を把握できる仕組みへの関心が高まっています。IoTヘルスケア便座Body Beatは、NOKが開発したシート状ゴム電極「Sotto ファブリック・プラス」を採用した、ヘルスケアモニターです。トイレに座ることで心拍数などの生体データを自動測定し、健康状態の把握をサポートする機能を持っており、センサー部分にNOKが開発した高性能導電ゴム技術が活用されています。「Sotto ファブリック・プラス」は、水素化ニトリル系導電性ゴムと導電性PET繊維の布を組み合わせでデザインされた柔軟性の高い導電ゴムシートです。このシートを含め複数のセンサーを組み合わせ、整体が発生する微弱な振動や電気信号を測定し、健康データとしています。万が一、異常な状態を検知した際には予め指定された通知先に異常通知を届ける機能を備えています。手に付けたり、充電などに煩わされず、日常生活を変えることなく、また登録は最大6名まで可能とし、本人認証は整体データで行うなど、プライベート空間にカメラ等を持ち込まない安心な設計となっています。

■今後の展望

全国から1,100以上の自治体関係者が来場する国内最大規模の自治体向け展示会において、特に自治体での防災意識の高まりもあり、災害時の避難所におけるトイレでの体調不良、災害関連死などの防止に役立つのではないかと、多くの期待や貴重なご意見をいただくことができました。今後の製品の改良、改善に向けさらに努力を重ねてまいります。



便座に座るだけの健康管理システム

NOK社製 生体信号用ゴム電極搭載

ヘルスケアモニター Body Beat

※独TAOS研究所および奈良県立大学と共同開発

解析項目
(※独TAOS研究所・特許取得)

- 心拍数
- 呼吸数
- 応答力
- ストレス
- 慢性疲労
- 血管年齢
- 血圧
- ゆらぎ健康度

- 1台で6名まで登録可能
- 個人データはパスワードで個別に保護
- カメラ不使用、プライバシーに配慮
- 遠隔からの“見守り機能”としても活用可能
- 施設・病院では慢性的な人手不足を解決



*見守り機能としては、着座中に心電図データや血圧の変化をリアルタイムモニターしますので、急激な異常値等が検出された場合や、長すぎる着座、転倒などが検知された場合、緊急アラートがプッシュで予め指定された端末に届きます。

Wintest Corp. ウィンテスト株式会社

〒220-0023 神奈川県横浜市平沼1-2-24 横浜NTビル1F
TEL:045-317-7888 Email:wintest-salesinfo@wintest.co.jp

